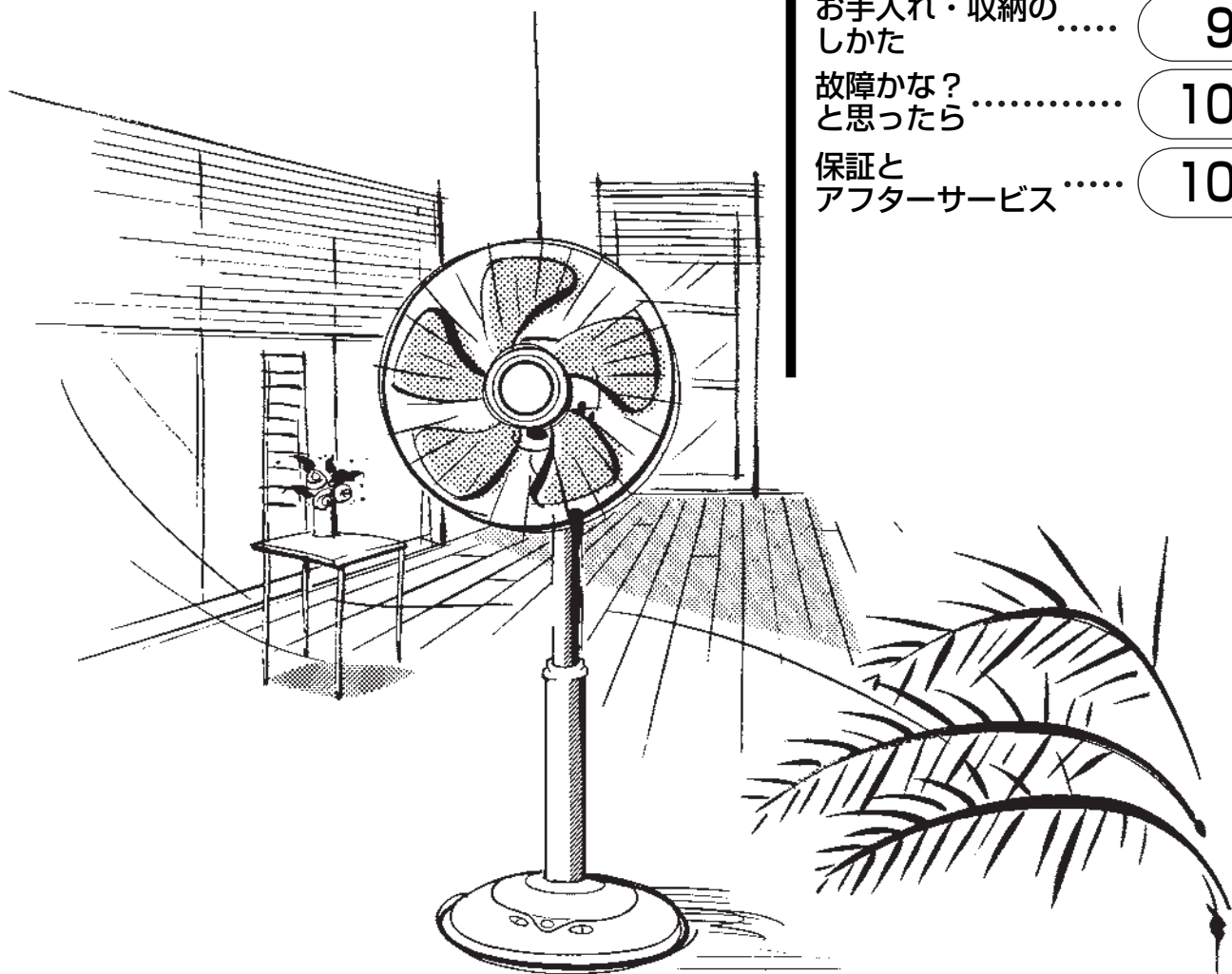
取扱説明書 保証書付（裏表紙）

扇風機(30cmリビング扇)
品番 EF-30THX2

このたびは、扇風機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。
販売店が所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

もくじ

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	**注意** 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

警告

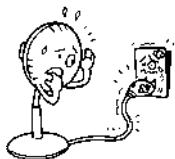
分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災・感電・ケガの原因となります。
修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やケガをすることがあります。

禁止

コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

水場での使用禁止

水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれがあります。

禁止

コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する。
火災・感電の原因となります。

禁止

組立て・分解前に電源プラグを差し込んだり、ベースの接続部にさわらない。
感電の原因になります。

禁止

組立て前に羽根・ガードをつけずにスライド固定ボタンを押さない。
モーター部が飛び出してケガの原因になります。

禁止

羽根・ガードをつけずに運転しない。
ケガの原因になります。

絵表示の例

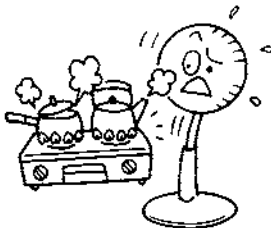
	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

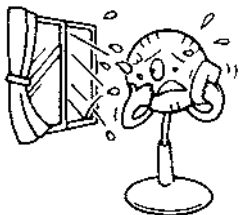
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

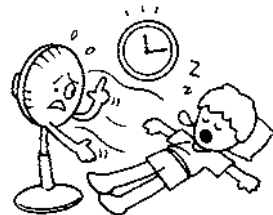
⚠注意

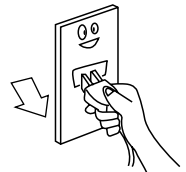
禁止

つぎのようなところでは使わない。
感電や火災のおそれがあります。

- ガスレンジなどの炎のあたるところ

- 引火性のガスのあるところ

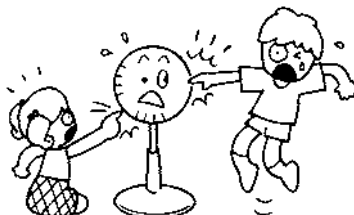
- 雨や水しぶきのかかるところ

禁止

風を長時間からだにあてない。
健康を害することがあります。

強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。また、電源プラグのほこりなどは、定期的にとる。
感電やショートして発火することがあります。

プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

ケガに注意

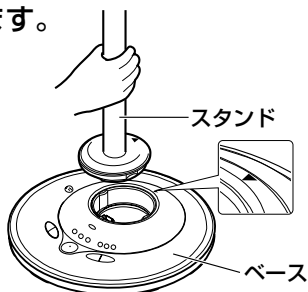
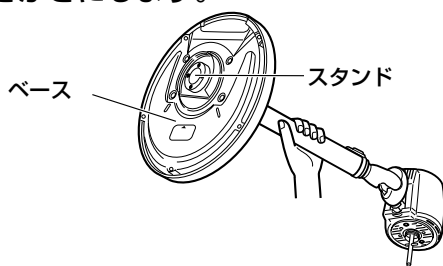
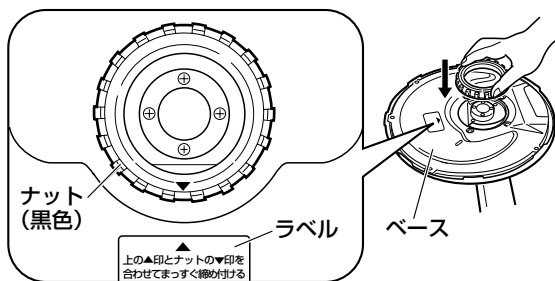
ガードの中や可動部へ指などを入れない。
ケガをするおそれがあります。

禁止

障害物のそばや不安定な場所では使わない。
転倒により、ケガをするおそれがあります。

組立てかた

●包装箱は保管のときに必要です。
捨てないでください。

ベースの取り付け

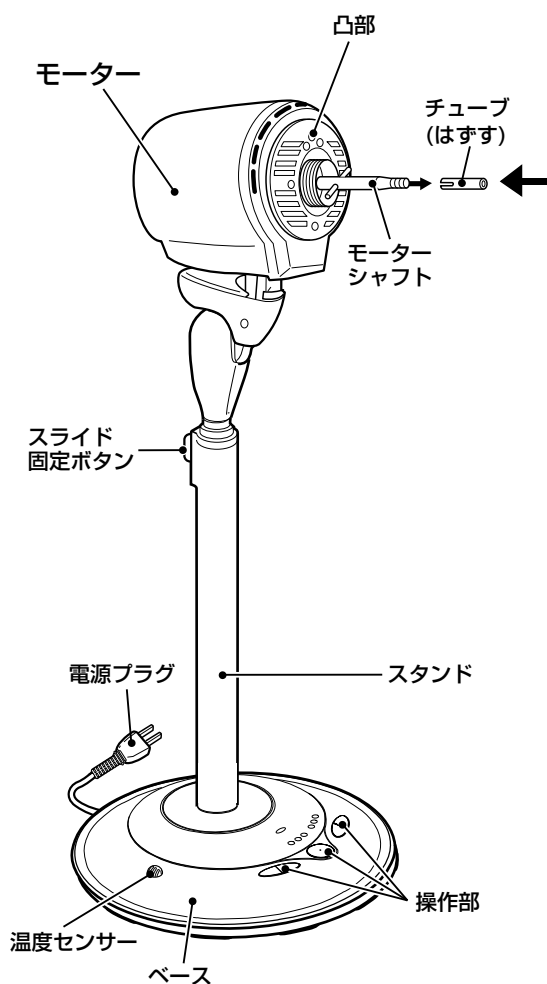
①ベースの▼印とスタンドの▲印を合わせ、
はめ込みます。

②さかさにします。
- スタンドとベースがはずれないように
さかさにします。

③ラベル（ベース）の▲印と
ナット（黒色）の▼印を合わせる。

④ナット（黒色）を右に回し、
スタンドとベースを固定します。
- ゆるまないように、確実にナット（黒色）
で締め付けます。

ガード・羽根の取り付け

1 後ガードを取り付けます。

①チューブをモーターシャフトより
はずします。
②後ガードの取っ手を上にして、
後ガードの穴とモーターの凸部
を合わせてはめ込みます。

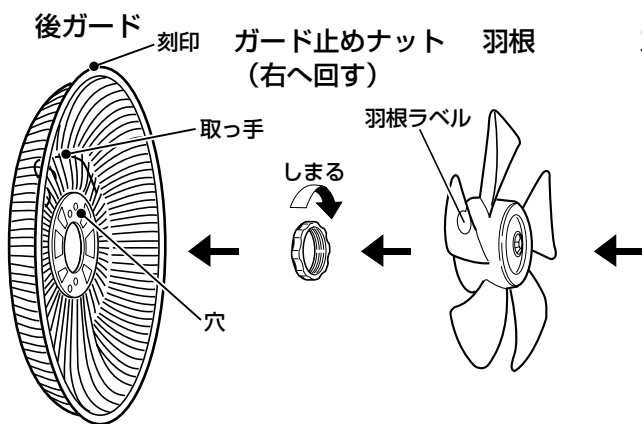
お願い

チューブは捨てないでください。
保管のとき、モーターシャフトのさび
防止のため必要です。

警告

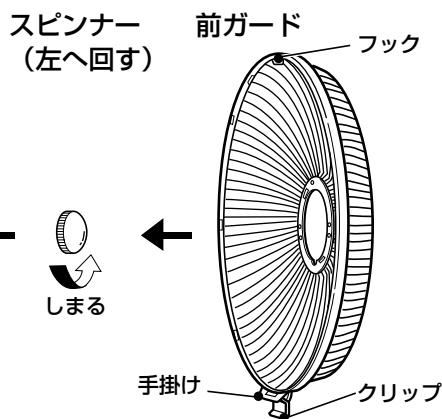
- **組立て前に羽根・ガードをつけずにスライド固定ボタンを押さない。**モーター部が飛び出してケガの原因になります。

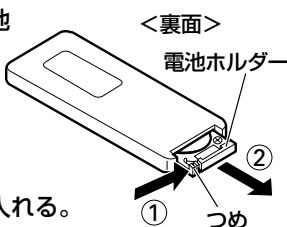
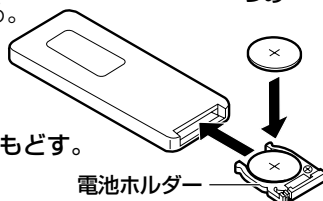
2 ガード止めナット、羽根、スピンナーを取り付けます。

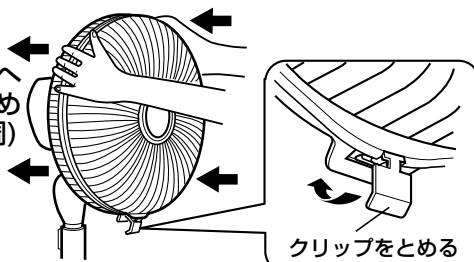
①ガード止めナットを右に回して確実に締め付けます。
②モーターシャフトに羽根を差し込み、スピンナーを左へ回して確実に締め付けます。

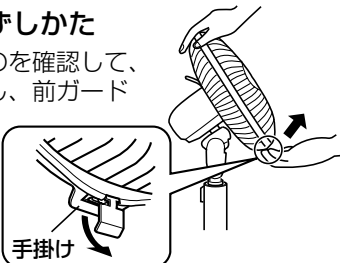
お願い 羽根ラベルは、はがさないでください。（事故防止のために法で定められた表示です）

3 前ガードを取り付けます。

①前ガードのフックを後ガードの刻印に合わせてひっかけます。
②前ガードの全周を押さえて、後ガードに確実にはめ込みます。
③クリップで後ガードをはさみ込むように止めます。

お願い 前ガードは確実にはめ込んでください。

リモコンの電池の入れかた

1 リモコンを裏返し、電池ホルダーを取り出す。
- 電池ホルダーのつめを内側に押しながら引き出す。

2 電池を電池ホルダーに入れる。
- ⊕ 側を上側にする。

3 電池ホルダーを元にもどす。

- 極性の ⊕⊖ を間違えないように正しく入れてください。
- 交換用のリチウム電池は、CR2025をお買い求めください。
- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。

●前ガードのはずしかた

運転が停止したのを確認して、クリップをはずし、前ガードを上から押さえ、手掛けを手前に引きます。

⚠注意

- **リチウム電池は、幼児の手の届くところに置かない。** 万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

付属品

リモコン（1個）（EFR-TX6N）

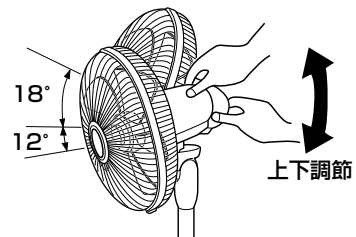
リチウム電池（1個）（CR2025）

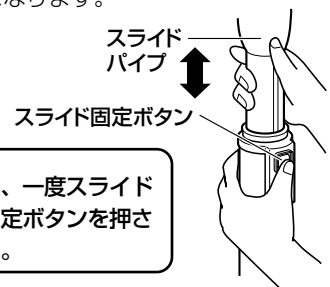
- 電池は工場出荷時に同梱していますので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

各部のなまえと使いかた

- 電源プラグをコンセントに差
- 運転するときは最初に運転「ス

風向調節

- モーターを持って動かすとスタンドの向きを変えずに風向きを左右(各32°)、上(18°)、下(12°)に変えることができます。

スライド固定ボタン

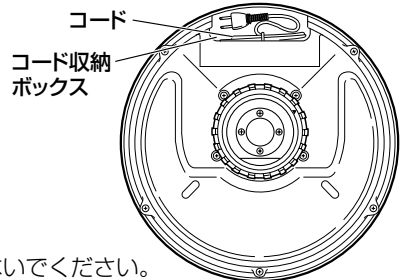
- 一番下に押し下げると自動的に固定になります。
- 一番下から高くする場合は、スライド固定ボタンを押さえながらスライドパイプを上げます。

ご注意

- **スライドパイプが上がりにくい場合は、一度スライドパイプを押し下げてから、スライド固定ボタンを押さえてスライドパイプを上げてください。**

お願い

- 持ち運ぶ時は、スライドパイプを押し下げて確実に固定してください。

コード収納ボックス

- ベース後部を持ち上げて、コードを取り出します。
- ご使用時に余ったコードを収納します。

お願い

- コードの上にベースを乗せないでください。
- ベースは引きずらないでください。
床やたたみをキズつけることがあります。

電源プラグがコンセントに差し込まれていると、ベースの一部が室温より約10℃高くなりますが故障ではありません。
(マイコンを使用しているためです)

お願い

- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。
雑音が入ることがあります。

お知らせ

- 長時間ご使用にならないときは節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
(運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1.9Wの電力を消費します)

差し込んでください。
「入/切」ボタンを押してください。

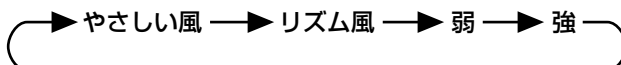
操作部

運転「入/切」ボタン

- 押すたびに「運転」「停止」が切り換わります。
- コンセントに電源プラグを差し込んだ後、運転「入/切」ボタンを押すと、「やさしい風」で運転します。

> **切り忘れ防止機能（10時間オートオフ）**
> - 運転「入/切」ボタンを押して10時間経過すると自動的に停止します。
> - 連続運転に変えたいときは、運転中に切タイマーボタンを押したまま、風量ボタンを3回押してください。
>   ※一度、運転が停止します。再度運転「入/切」ボタンを押して運転してください。
>   ※リモコンでは連続運転の設定はできません。
> - 電源プラグを抜くと、連続運転は解除されます。

風量ボタン

- 押すたびに風量が切り換わります。
  （風量表示ランプが点灯します）

リズム風

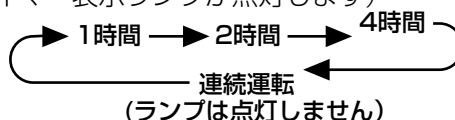
- 風の強さに変化をつけ、自然に近い風を送ります。
- リズム風ではやさしい風ランプが点滅します。

首振りボタン

- 首振りの切り換えができます。
- 押すたびに次の順序で切り換わります。

上下 ↕	左右 ↔	立体 ∞
上下方向に首振りします。	左右方向に首振りします。	上下・左右を組み合わせた首振りをします。

切タイマーボタン

- 押すたびにタイマー時間が切り換わります。（タイマー表示ランプが点灯します）
- 時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。

温度センサー運転ボタン

- 温度センサーが室温を感知し、室温によって設定されている風量で自動運転します。
  くわしくは8ページを参照ください。

各部のなまえと使いかた

●運転するときは最初に運転「入／切」ボタンを押してください。

風量ボタン

- 押すたびに風量が切り換わります。
  (風量表示ランプが点灯します。)

→ やさしい風 → リズム風 → 弱 → 強

首振りボタン

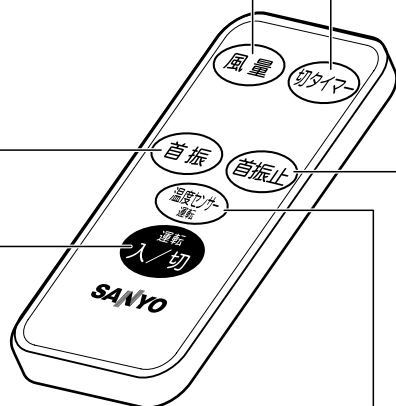
- 押すたびに首振りが切り換わります。

→ 上下 → 左右 → 立体

運転「入/切」ボタン

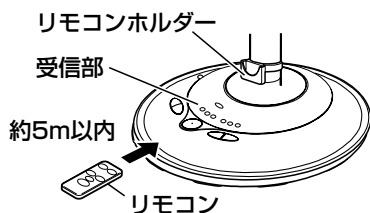
- 押すたびに「運転」「停止」が切り換わります。
- コンセントに電源プラグを差し込んだ後、運転「入/切」ボタンを押すと、「やさしい風」で運転します。

メモリー機能

- 運転停止後に、運転「入/切」ボタンを押すと、停止する前の運転状態（風量・首振り）で運転します。（タイマー時間はメモリーされません）
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

お願い

- リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけないでください。
  破損・故障の原因になります。

リモコン操作

- **リモコンを受信部に向けてボタンを押します。**

リモコンホルダーの取り付け

リモコンホルダーをスタンドにはめ込みます。

リモコンホルダー

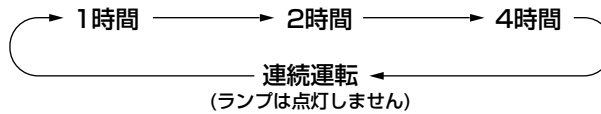
- 操作できる距離は受信部正面で約5m以内です。左右・上下方向ともに正面(中心)から離れるほど、操作できる距離は短くなります。

お願い

- リモコンで他のリモコン付扇風機も動作することがありますので、他の扇風機を取り扱い中はご注意ください。
- 受信部に直射日光が当たったり、インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋では、リモコンで動作しないことがあります。

〈リモコンを使用しない時は、紛失防止のため、リモコンをリモコンホルダーに収納してください。〉

切タイマーボタン

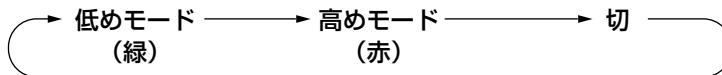
- 押すたびにタイマー時間が切り換わります。（タイマー表示ランプが点灯します。）

- 時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。

首振り停止ボタン

- 押すと首振りを停止します。

温度センサー運転ボタン

- 温度センサーが室温を感知し、室温によって設定されている風量で自動的に運転します。おやすみの時などにご使用ください。
- 温度センサーボタンを押すたびに運転モードが切り換わります。（温度センサー表示ランプが緑または赤に点灯します。）

低めモード（緑） → 高めモード（赤） → 切

- 室温によって下記の通り運転します。

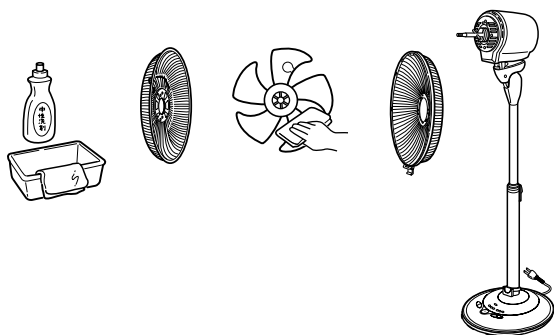
風量／運転モード	停　止	ソフト運転	弱運転
低めモード	約27℃以下	約27℃～約30℃	約30℃以上
高めモード	約29℃以下	約29℃～約32℃	約32℃以上

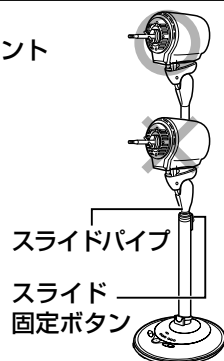
※室温は場所によって差があります。設定温度はあくまで目安です。
　室温と多少差がでる場合があります。

- 温度が下がって「弱」運転から「やさしい」運転の温度になっても、10分間は前の「弱」運転をして「やさしい」運転になります。
- 温度が上がって「やさしい」運転から「弱」運転になる場合は、すぐに切り換わります。
- 温度センサーボタンを押して10時間が経過すると停止します。
- 切タイマーの時間は設定できます。
- 途中で運転を解除したいときは、運転「入／切」ボタンを押します。
- 温度センサー運転中は風量の設定はできません。

お手入れ・収納のしかた

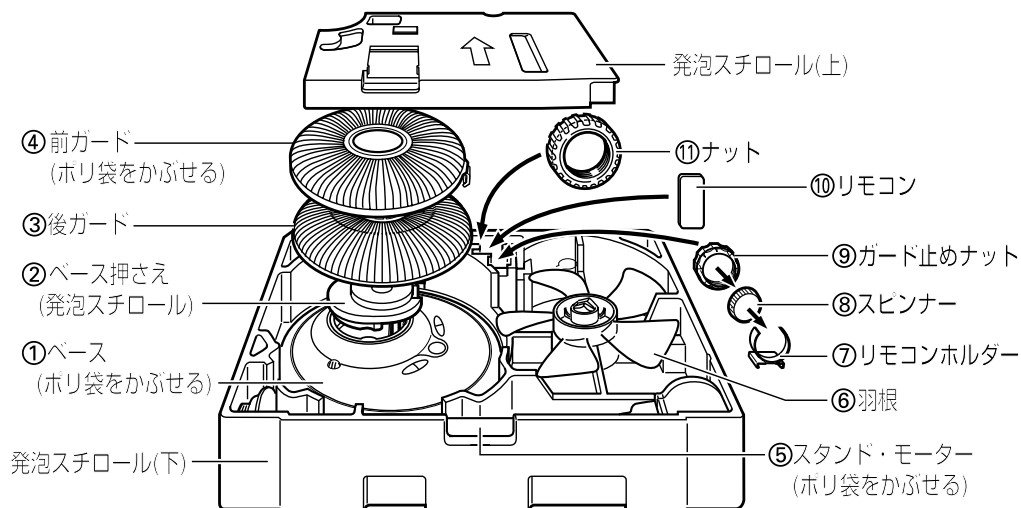
■お手入れのしかた

①運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いてください。
②スライドパイプを伸ばしてください。
③組立てかたと逆の順序で分解してください。(3ページ参照)
④うすめた台所用中性洗剤に柔らかい布を浸し、よくしぼります。
⑤布で表面をふいてください。
⑥乾いた布で水分をよくふきとってください。

警告

- **電源プラグを必ずコンセントから抜く。**
- **スライドパイプは必ず伸ばす。**
  誤まって「スライド固定ボタン」を押したときスライドパイプが急に伸びて危険です。

お願い

- ベンジン・シンナー・みがき粉・アルカリ性洗剤などは使わないでください。(変色・変形・割れの原因になります。)
- 収納する前には、よく乾かしてください。

■収納のしかた

①3ページの「組立てかた」と逆の順序で分解してください。
②各部品を番号にしたがって発泡スチロール(下)に順番に納めてください。
③発泡スチロール(上)をかぶせてください。
④包装箱に入れてください。

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のある時は事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　　状	点　検　事　項
●運転「入／切」ボタン・おやすみボタンを押しても羽根が回転しない。	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●羽根は回転するが異常な音がする。	●羽根・ガードが確実に取り付けられていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●リモコンで動作しない。	●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていませんか。
●「やさしい風」運転で羽根が回転しない。	●「強」で始動させた後、「やさしい風」運転に切り換えてください。

保証とアフターサービス

(必ずお読みください。)

保証書

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

●扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。
●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
また、ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、もよりの当社「お客さまご相談窓口」(別紙)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

故障かな？と思ったら(10ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	
	お買い上げ販売店名	TEL（　　）　ー

愛情点検　長年ご使用の扇風機の点検を！

こんな症状はありませんか	●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。 ●運転中、異常な音がする。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。●その他の異常・故障がある。

使用を中止してください。
故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

仕様

電 圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(rpm)	風速(m/min)	風量(m^3/min)	製品質量(kg)
100	50	48	1,080	195	45	5.0
	60	49	1,080	195	45	

※消費電力、回転数、風速、風量は「強」の値です。
取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の(　　)内の記号が色記号です。

三洋電機株式会社
生活家電ビジネスユニット
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194－4

9BF-6-P111-332AI-0 0307